Vol.022 税界タイムス
www.zeikai.net
年間購読料（6号分・前納・送料共）
2,800円（税込）
発行日：2011年6月1日（水）
発行所：㈱ゼイカイ
住　所：〒162-0843
東京都新宿区市谷田町2-7-15
電　話：03-6280-7109

セイショウシステムテクノロジー

「フリーウェイプロジェクト」を発表 消費税、会計、給与、販売管理など クラウドで全て無償提供

昨年末、国内初のクラウドによる法人税システムの無料提供を開始した（株）セイショウシステムテクノロジー（本社＝東京・新宿区）が、新たに「フリーウェイプロジェクト」を発表した。同プロジェクトは、会計事務所と顧問先にクラウドの会計、給与計算、販売管理ソフトなどを全て無料提供し、顧問先が一切ソフトウエアを買わずに会社経営をできるようにするというもの。クラウドとは、インターネットを使って、様々なソフトウエアを提供するシステムで、別名SaaS（サース、サーズ）と呼ばれ、インターネットにつなげる環境さえあれば誰でも利用できる。同社の発表は、会計事務所のみならず国内のソフトウエア業界に新風を巻き起こしそうだ。

かつて会計事務所業界は、会計専用機からパソコンソフトウエアに移行した際に、大幅なコスト削減という恩恵を享受した。インターネットを使う第三世代のシステム「クラウド」は、さらに会計事務所のコストを押し下げることが期待されている。事務所内に新たにサーバを設置したり、新たにコンピュータを購入するといったコストが発生せず、インターネットに接続できればいつでもどこでも利用できるためだ。

会計事務所業界でもクラウド化は急ピッチで進んでいるが、そのフロントランナーである㈱セイショウシステムテクノロジーが昨年末に発表したのが「フリーウェイ税務」。会計事務所業界に大きな衝撃を与えた同システムは、国内初のクラウドを使った申告システムで、無料で利用できるのが最大の特徴だ。すでに独自の電子申告システムも装備しており、税理士からの申し込みは後を絶たない。業界からは、他のシステムも無料提供されることが熱望されており、その実現が待たれている。

そんな中、同社が発表したのが「フリーウェイプロジェクト」である。同プロジェクトで、会計、給与計算、販売管理ソフトも無料で提供されることが明らかになった。現段階では、法人税と電子申告のみだが、6月に内訳書・概況書、7月に消費税をリリースする予定で、順次ラインナップを増やすという。「会計事務所業界には、少数派とはいえ依然として数百万円の高額な専用機、オフィスコンピュータが存在しています。また開業したての税理士事務所は、安価ながら使いづらくスピードの遅いソフトウエアを使い、その生産性の低さを人海戦術で補っているというのが現状です。そこで、このフリーウェイプロジェクトを一気に加速させ、ハイレベルのクラウドシステムを会計事務所や顧問先に無料で提供し、閉塞感に包まれている会計事務所や中小企業の活性化に専念することを決心しました。結果として、業務系クラウドシステムでのナンバーワンになれると確信しています。」(井上達也代表取締役)。

会計事務所業界は、顧問先の減少、顧問料の低下により多くの会計事務所が事業の縮小を余儀なくされている。業界からは大きな期待を寄せられている同社のプロジェクトも、他のメーカーからすれば脅威となるに違いない。

■フリーウェイプロジェクトのラインナップとリリース予定

製品名	リリース予定時期
税務「法人税」	リリース済み
税務「電子申告」	
税務「内訳書・概況書」	2011年06月
税務「消費税」、タイムカード	2011年07月
税務「地方税」、給与	2011年12月
販売管理	2012年06月
財務会計	2012年07月

日税連「寄附講座」がきっかけ　大学OB税理士の「同窓会」にも好影響

大学における租税法に関する教育・研究活動を助成するため、日税連が開設している「寄附講座」が、大学ＯＢ税理士ら有志による「同窓会」の活動にも好影響を与えている。

日税連の寄附講座は、平成７年度の「早稲田大学法学部」から同23年度の「山口大学経済学部」まで、これまで18の大学で開設されてきた。同一大学で３年を限度とし開設されるが、税理士制度の維持発展にもつながる有効な施策と位置付けられている。

また、税理士試験受験者の減少が危惧されるなか、若手の人材確保という観点からも、大学におけるいわゆる“冠講座”には、熱い視線が注がれている。

そうした寄附講座の開設がきっかけで、卒業生の組織化の動きを加速化させており、新たな「税理士組織」も本格的な活動を開始させている。

日本大学卒の税理士でつくる「日本大学税理士桜門会」が発足したのは昨年４月。日大出身の税理士は全国で1，３００名近くいるといわれ、中央、明治、早稲田、慶応に次ぐ５番目の組織とされる。平成22年度より３年間に渡って、同大学での寄附講座のスタートで、もともと存在する「日本大学桜門会計人会」から税理士単独の組織として「税理士桜門会」が誕生した。

寄附講座は「総合講座」として一般のカリキュラムの中に組み込まれるケースは多いが、大学出身の税理士らが講師を務める仕組みだ。「租税法はもちろん、税理士業界を広く知ってもらう目的もあり、次代を担う若手に魅力を伝えることができれば」（小礒一男日本大学税理士桜門会会長）と話す。

そうした活動に伴って、「税理士桜門会」では、広く卒業生の組織化を推し進める。税理士業界の活性化および優秀な人材確保、という課題に対して日税連では、この大学出身別税理士組織も、重要なチャネルとして位置づけており、同窓会活動の輪が拡がることに期待を寄せている。

この６月に東京で総会を開催する「日本大学税理士桜門会」。首都圏の税理士会中心に現在、日大出身の税理士の把握に努めている（連絡先＝板橋秀幸幹事長 TEL：03-3612-5741）。寄附講座開設の動きは、大学ＯＢ税理士らによる会組織を充実させる作用もありそうだ。

お客様とともに 50 大塚商会
たのめーる
税理士協同組合 組合員様専用
たのめーるをご利用いただけます。

ただいま発刊中
VOL.25
1,575円(税込)以上お買上げで送料無料!
サービスの概要・新規お申込は…
日本税理士協同組合連合会ホームページ
http://www.nichizei.or.jp/
HOME → 事業のご案内
このページをご覧ください
共同購入事業
大塚商会「たのめーる」
「たのめーる」は、㈱大塚商会が発刊している、オフィス総合通販カタログです。商品はOAサプライ・文具・生活用品等で構成され、商品点数は約21,600点(vol.25現在)。同様にインターネットでは約65,000点の商品を取り揃えております。
大塚商会